

- ① 開催年月日 令和2年11月24日 14:00～16:00
- ② 開催場所 宇治商工会議所(京都府宇治市宇治琵琶45番地の13)議員懇話室
- ③ 委員の出席 委員総数 7名
出席委員数 5名
放送事業者側出席者名 局次長

④ 議題

(1) Zoom Upのコーナー「RIT'S ECO TIME」金曜日

(2) 報告事項

11月28日 「オンラインイベント ソーシャルシネマ・ダイアログ by RIT'S ECO TIME」実施について

12月6日 「宇治市市長選挙」に係る放送について

1月放送 新番組について

- ⑤ 議事の概要 高校生がパーソナリティを担当する番組だが台本作成や構成がしっかりしていた。環境問題や意識を高めるためにも意味のある番組。女子生徒のみではなく男子生徒も加わると声のメリハリが出て聴きやすくなる。などの意見が多数出された。

⑥ 審議内容

局次長 地球温暖化対策の啓発番組として放送中の「LET'S ECO TIME & RIT'S ECO TIME」の審議をお願いします。

地球温暖化の原因の一つといわれる温室効果ガス、特に二酸化炭素の排出を抑えるため私たちが実践できる地球温暖化対策の取り組み「COOL CHOICE」情報やリスナーの皆さんと一緒に取り組めるエコ情報をお伝えします。8月3日(月)からZOOM UP番組内でスタートしました。

月～木曜日は、Zoom Upのパーソナリティ、そして、金曜日はRIT'S ECO TIMEバージョンで立命館宇治高校のIMコース3年の学生パーソナリティとなり若者目線で、様々な側面から地球温暖化問題を伝えています。

～同録～

委員 台本などを見ながら話されていますか？話の運び方がとてもスムーズで聞き易かったです。

局次長 取材や構成など含め台本は学生が自分たちで作っています。進行は台本ベースですが適宜フリートークも挟んでいます。

委員長 局のパーソナリティが話すのもいいですが、こうした高校生たちの初々しい雰囲気や生徒さんたちから見た新しい考え方や意見を聞くことができ、面白いと思いました。

委員 台本があるかもしれませんが、会話が途絶えず皆さん流暢に話されていましたね。4人それぞれが、自分の意見を発言するのに慣れていると感じました。

局次長 カリキュラムの中に1年の海外留学の期間があったり、日常的にディスカッションを交わすような授業が多いので、物怖じせずに取り組んでくれています。また番組制作が授業とリンクしていることもあり意欲的に取り組んでもらっています。

委員 一つ気になったのは、男の子のメンバーが入ればもっと良かったのではないかなと。

どうしても耳からの情報だけなので、女の子4人となると声のメリハリがつきにくくリスナーの方からすると、どうしても聞き取りにくいと感じてしまう方がおられるかもしれません。

委員 ただ環境問題の現状などを紹介するだけでなく、私たちが実際できる身近な取り組みなどを

紹介してほしい。

委員 テーマが大きいので、地域と関連させるのが難しいと思いますが、工夫が感じられた。

委員長 短い番組内で4人がパーソナリティをするので、聞き手、話し手などの役割分担を明確にすると伝える側もやりやすいし、リスナーにも分かりやすくなるのではないのでしょうか？

委員 立命館宇治高校だけではなく、他の高校でもできないのですか？

局次長 地域と連携した取り組みをしている高校は他にもあると思いますので検討していきます。

委員 今回の放送ではじめて知ったことがたくさんありました。勉強になります。

これを聞いた方が、ちょっとやってみようかなという気になってもらえるといいですね。

環境問題や意識を高めるためにも意味のある番組だと思います。